

## 第6次白老町総合計画審議会（第2回） 会議要旨

日 時：令和元年7月12日（金）15:30～17:30

場 所：白老町役場 第1委員会室

出席者：岡田会長、中野副会長、北平委員、野瀬委員、倉地委員、笠井委員、牧野委員、宇津宮委員  
宇佐見委員、桑田委員 計10名

事務局：【企画課】 工藤課長、温井主幹、安藤主任、金子主事、吉井主事 計5名

### 1. 開 会

### 2. 報 告

（1）これまでの取り組み経過

○事務局から説明（別紙 前回からの策定経過）

【笠井委員】取り組み経過とは関係がないが、次回以降、会議資料を事前送付していただくことは可能か。

【事務局】事前に配布できるよう進めていく。

（2）中学校アンケート調査の集計結果

○事務局から説明（別紙 「白老町まちづくり中学生アンケート」調査結果報告書） 質疑なし

### 3. 議 事

（1）第5次白老町総合計画の評価・検証について

○事務局から説明（別紙 第5次白老町総合計画検証報告書、資料1、資料2）

○意見等

【宇津宮委員】評価方法について、他の自治体を参考に評価していると思うが、今回の方法は一般的なものなのか。総合評価として内部評価と外部評価を合算することに疑問を感じる。行政サービスは町民が受益者であることから、受け手側の評価が絶対ではないか。内部評価は甘くなりやすく、外部評価と平均すると評価が高くなってしまわないか。内部評価は役場内部で今後の取り組みに役立てればいいのであって、外部評価と合わせて総合評価とする必要はないと思う。

【牧野委員】外部評価と内部評価の差について議論することが大事である。

【桑田委員】町民は結果を受けて初めてそれを評価する。役場は事業等を検討する段階で既に評価しているのではないか。例として、橋の架け替えで言うと、町民は橋が架け替えられるまでは評価しない。しかし、役場は橋の架け替えを検討した段階で評価をしているのではないか。

【野瀬委員】教育委員として、どちらの立場も理解できる。行政の仕事には目に見えない形で進んでいるものもある。そこに評価のずれが生じている。生涯学習の評価が低い、現状ではこれが限界である。今後さらに力を入れていかなければならない。

ハードはお金を出せば目に見えて評価は上がる。目に見えない部分の評価方法について見直しをかける必要がある。

【岡田会長】内部評価が不要という意見は出ていない。内部評価は自己評価として必要。議論のあった評価の仕方を第6次計画の評価時に向けて検討いただきたい。

(2) 第6次白老町総合計画の骨格について

○事務局から説明（別紙 白老町総合計画のフレーム(案)）

○意見等

【岡田会長】事務局で提示した骨格（案）を変更・修正することは可能か。

【事務局】今回提示した骨格は現時点での案であり、この案をベースに皆様の意見を反映させていければと考えている。

【牧野委員】「協働のまちづくり」や「元気まち」という言葉は普遍的なものとして今後の計画にも記載すべきではないか。

【岡田会長】選挙に左右されない、継続性のある計画づくりに留意してほしい。

【笠井委員】外国人の移住・定住について、総合計画に盛り込むことは可能か。

【事務局】総合計画とリンクさせる総合戦略に盛り込む予定である。

【宇津宮委員】人口減少を前提にして考えると、将来像はとても厳しいものであり、この計画自体をその厳しい将来像を踏まえたものしなければならない。現実には即した書き方で示すため、総論から人口減少について示すべきではないか。

【事務局】第1部の総論についてはこの計画についての説明や概要を記載するため、第2部の基本構想の中での総論的な位置付けとして示したい。また、人口減少、将来像についてはしっかりと計画の中で謳っていく。

【桑田委員】町民にとっても、わかりやすい、読みやすい構成にしてほしい。また、計画書を町民全員に配布する考えはないのか。

【事務局】計画書の全戸配布は難しいが、概要版の配布やホームページでの掲載等を考えている。

【中野副会長】「教育・生涯学習」は「学校教育・社会教育」と捉えて問題ないか。

【事務局】分野等の名称については、今後の策定委員会、審議会での意見を参考にしながら決めていきたいと考えている。

【北平委員】アンケート回答者の年齢構成について、高齢者に偏った回答となっている。若い世代の意見もしっかり拾えるような手法を検討いただきたい。また、障がい者にも優しい計画にしてもらいたい。

【事務局】若い世代の意見については、町民意識調査とは別に「中学生アンケート」や、「高校生アンケート」、「団体ヒアリング」等を実施しているので、その中で意見を拾っていききたい。

(3) 「まちづくりに関する標語」作品審査について

○事務局から説明（別紙 まちづくりに関する標語作品一覧） 質疑なし

4. その他 ※今後のスケジュールについて

○事務局から説明 質疑なし

5. 閉会